総額四億三千三百余万円

このように使われました

42年度決算認定される

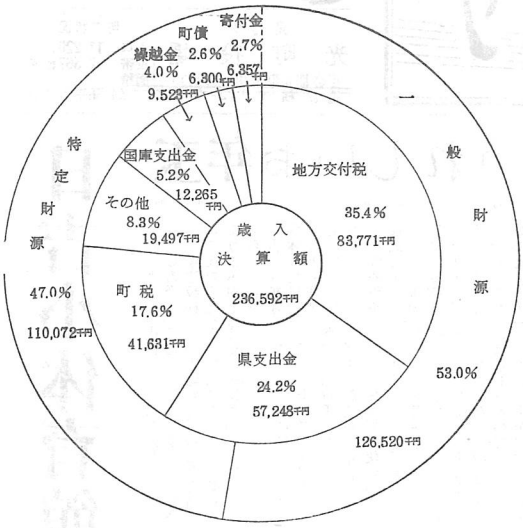
	オ入 4月	オ出 4月
一般会計	236,592	230,224
国保会計	65,400	59,379
と場会計	123,372	116,765
有線会計	8,269	6,828

昨年十二月十八日の議会で昭和四十二年度の町の決算が認定されました。各会計の収入総計は四億三千三百六十余万円を記録した大型決算でした。その内訳やおもな事業は次のとおりです。

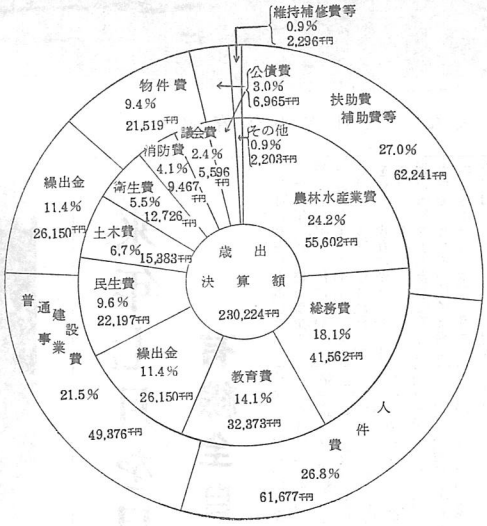
主な事業

南条駐在所新築	一、五〇五千円
防犯灯設置	一五〇千円
児童遊園地（宮内）	三四一千円
青年館建設（入）	一、六五〇千円
〃（関）	一、三五〇千円
各保育園措置費	一二、三四九千円
東陽病院負担金	七、一一六千円
干害対策事業補助金	三、六八〇千円
二又付帯農道事業	四、四五五千円
農業構造改善事業	一一、七四五千円
農免道路建設工事	一三、九七八千円
街路灯建設工事	五〇〇千円
木戸海岸整備費	一七九千円
砕石石炭がら購入費	五、二一三千円
道路新設改良費	四、三九四千円
消防施設整備費	三、七七三千円
南条東陽小プール新築	一〇、二二四千円

一般会計



町税の負担状況（昭和四十二年度）



一戸当り

（内38年度（5年前））

町民税	4,114円	（2,571）
国定資産税	6,394円	（5,870）
軽自動車税	1,299円	（763）
計	11,807円	（9,204）
国保税	12,568円	（6,280）
合計	24,375円	（15,484）

一人当り

町民税	905円	（536）
国定資産税	1,407円	（1,224）
軽自動車税	286円	（159）
計	2,598円	（1,919）
国保税	2,743円	（1,259）
合計	5,341円	（3,178）

総合優勝は光中陸上が

新記録続出の駅伝大会

町民の体力つくりと、青少年健全育成を目的にはじめられた町内駅伝の第二回大会は体育協会の主催により関係各方面の協力を得て二月八日開催されました。

絶好の天候に恵まれ、中学生五、一般六チームが出場し昨年と同じコースを中学生は十二区間、一般八区間にわたり日頃の体力と精神力を懸命に競い合いました。一般の部で昨年優勝した古屋チームが出場できなかったことはさみしいものがありましたが、結果は好記録が続出し、関係者をよろこばせました。

（一せいにスタートした11チームと町長）

総合順位

1位	光中陸上	1時37分12秒
2位	〃野球部A	1 37 51
3位	〃AU	1 38 28
4位	役場A	1 38 29
5位	青年クラブ	1 39 36
6位	バイキング	1 39 47
7位	光中野球B	1 40 30
8位	〃体育連合	1 41 09
9位	役場B	1 48 51
10位	愛農会	1 49 15
11位	白濤	1 51 45

中学の部区間賞

1区	渡辺義郎	（陸上）
2区	飯高正照	（野A）
3区	椎名秀夫	（陸上）
4区	実川正夫	（陸上）
5区	向後庄司	（AU）
6区	林伸郎	（野A）
7区	西川清人	（陸上）
8区	岩沢孝道	（陸上）
9区	川島重男	（AU）
10区	川野文雄	（AU）
11区	越川欣哉	（野A）
12区	山下政則	（野A）

一般の部区間賞

1区	土屋卓	（青年ク）
2区	大木秀夫	（青年ク）
3区	布施広志	（青年ク）
4区	鈴木延代	（バイキング）
5区	郡司豊	（役場A）
6区	山崎貞一	（役場A）
7区	斉藤俊一	（役場A）
8区	実川博己	（役場A）

町の道路がよくなります

自動車取得税

自動車道路を整備して快適なドライブができるよう、昭和四十三年七月一日から自動車取得税が施行されております。これは、自動車を購入（取得）したとき一度だけ課税されるものです、納付された税金は、市町の道路整備の費用のみに使われます、この趣旨をご理解のうえ、納税にじゅうぶんなご協力をお願いします。なお、この税は、次の方法により申告納付することになっております。自動車取得税は、登録の時に、陸運事務所構内の税務課分室の窓口で、自動車の取得価額に百分の三の率を乗じて得た額（税額）に相当する額の証紙を申告にはって納めていただきます。万一、登録時に申告納付がないときは、その自動車の取得者に対して、不申告加算金（税額の十%）または重加算金（税額の三十五%）もしくは延滞金が課されることがあります。なお、自動車の登録または届出の手続きを販売店に代行依頼するときは、自動車取得税についても、販売店を通じて納めていただくことが便利です。くわしくは左記へお問合せ下さい。

海匝支庁　税務課
電話旭局(2)〜〇七七二